

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	・市町村との連携が取れていない	市町村との連携、コミュニケーションを図る	・行政区の連絡調整会議への参加 ・運営推進会議の会議報告書を持参する	12ヶ月
2	33	・ターミナルにおける看取りの指針が不明確。 ・利用者ごとのターミナルへの思いの把握が出来ていない	・新たな看取りの指針をたてる ・利用者本人や家族の思いの把握をする	・看取りについて学ぶ(内部・外部研修など) ・スタッフ・管理者とで看取りの指針をたてる ・利用者やご家族と話し合う機会を設ける	6ヶ月
3	35	・避難訓練において、火災想定訓練しか出来ていない	地震やその他の災害時における訓練の実施	・防火管理者を中心に年2回の避難訓練のうち、1回を地震想定訓練として行なう	8ヶ月
4	2	・保育園児や小中学生の子どもとの場がない	・子供と触れ合える場を作り、楽しみや生きがいにつなげる	・児童館行事への参加や小学校、幼稚園などの運動会へ参加する	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。